

災害時等における埼玉県立高等技術専門校実習施設使用要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、災害時等における埼玉県の所有する施設又は機械の使用に関する協定書に基づき、災害時等における埼玉県立高等技術専門校（以下、「高等技術専門校」という。）実習施設（以下、「実習施設」という。）の使用に関して必要な事項を定める。

2 前項の使用については、地方自治法238条の4第7項の規定に基づき、高等技術専門校の業務の支障とならない範囲において使用許可を行う。

(使用できる者)

第2条 実習施設を使用できる者は、埼玉県商工会議所連合会、埼玉県商工会連合会、埼玉県中小企業団体中央会（以下、「商工団体」という。）の会員を構成する中小企業者で、災害による被災の影響等により所有する機械が使用できない者とする。

2 地震や風水害などの自然災害による被災の場合、実習施設を使用できる者は災害救助法が適用される区域内の中小企業者とする。

(使用条件等)

第3条 実習施設を使用することのできるのは、原則として、平日（土日祝日を除く月曜日から金曜まで）の18時から22時までの間で連続1週間以内とする。

2 実習施設において使用できる機械等は別表のとおりとする。なお、使用者は他に使用を希望する機械等がある場合は、高等技術専門校校長に相談することができる。

3 使用料は免除とする。ただし、光熱費及び消耗品等については実費を徴収する。

(使用の手続き)

第4条 使用の手続きは次のとおりとする。

(1) 商工団体は、実習施設の使用を希望する中小企業者を取りまとめのうえ、事前に埼玉県産業人材育成課に対して使用の要請を行う（様式第1号）。

(2) 埼玉県産業人材育成課は、高等技術専門校と調整の上、商工団体の要請に対して出来る限り速やかに回答を行う（様式第2号）。

(3) 実習施設の使用を希望する中小企業者は、使用許可申請書（様式第3号）を高等技術専門校校長に提出して使用許可書（様式第4号）の交付を受ける。ただし、高等技術専門校校長はその他必要な書類の提出を中小企業者に求めることができる。この手続きをもって行政財産使用の申請及び許可とみなす。

(使用者の責務)

第5条 使用者は、関係法令及び次に定める事項を遵守し、善良な管理者による注意義務を持って実習施設の機械等を使用しなければならない。

(1) 実習施設の機械等の使用に当たっては高等技術専門校の職員の指示に従うこと。

(2) 許可を受けた使用者以外の者が使用しないこと。使用目的以外の使用はしないこと。

(3) 消耗品等は使用者の負担で持参し、廃棄物等は持ち帰ること。

(4) 実習施設の機械等を滅失又は毀損した場合は補填又は修理等を行うか損害を賠償すること。

(5) 実習施設の機械等の使用による事故等については使用者が責任を負うこと。

(使用許可の取消し)

第6条 高等技術専門校校長は、次に掲げる事項のいずれかに該当する場合は、使用許可を取り消すことができる。

(1) 使用者が、この要綱に違反し又は職員の指示に従わないとき。

(2) 高等技術専門校の運営又は施設の管理を行う上で支障が生じたとき。

(3) その他、やむを得ない事情があると認めるとき。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は高等技術専門校校長が別に定める。

附則 この要綱は、令和2年9月15日から施行する。

| 校名 | No | 機器名称 | メーカー | 型式 | 年式 | 規格・能力 | 台数 |
|--------------|----|--------------|-------------|------------------------|---------|---|----|
| 中央校 (上尾市) | 1 | 旋盤 | 大隈鉄工所 | LS 540×800 | S63 | ベッド上の振り:450mm 両センタ間の最大距離:835mm 主電動機:5.5kW 4つづめ単動チャック:300 三つづめスクロールチャック:200 | 1 |
| | 2 | 旋盤 | 大隈鉄工所 | LS 540×800 | S50 | | 1 |
| | 3 | 旋盤 | 大隈鉄工所 | LS 540×800 | S52 | | 1 |
| | 4 | 旋盤 | 大隈鉄工所 | LS 540×800 | S52 | | 1 |
| | 5 | 旋盤 | 大隈鉄工所 | LS 540×800 | S63 | | 1 |
| | 6 | 旋盤 | 大隈鉄工所 | LS 540×800 | S63 | | 1 |
| | 7 | NC旋盤 | DMGMORI | CL1500T | H29 | オペレート:MAPPSⅢ 芯押し台あり 10角刃物台 6インチチャック 標準加工径:196 最大加工径:440 最大加工長:570 角バイト高:25 ボーリング内径:40 | 1 |
| | 8 | NC旋盤 | DMGMORI | CL2000A | H30 | オペレート:MAPPSⅢ 芯押し台なし 10角刃物台 8インチチャック 標準加工径:196 最大加工径:440 最大加工長:363 角バイト高:25 ボーリング内径:40 | 1 |
| | 9 | NC旋盤 | オークマ | LB3000EX_L_C500 | H22 | オペレート:OSP P200L 芯押し台あり 12角刃物台 8インチチャック 標準加工径:410 最大加工長:500 角バイト高:25 ボーリング内径:40 | 1 |
| 川口校 | 1 | 簡易NC旋盤 | 滝澤鉄工所 | TC-510 | H22 | 制御装置 FANUC Series 20i-TB | 1 |
| | 2 | 簡易NC旋盤 | 滝澤鉄工所 | TC-510 | H22 | 制御装置 FANUC Series 20i-TB | 1 |
| | 3 | 簡易NC旋盤 | 滝澤鉄工所 | TC-510 | H22 | 制御装置 FANUC Series 20i-TB | 1 |
| | 4 | 旋盤 | ワシノ機械 | LEO-80A | H3 | ベッド上の振り:490mm、往復台上の振り:260mm、貫通穴径:54mm 主軸回転速度:23~1,800rpm、往復台の移動量:800mm 横送り台の移動量:295mm、刃物送り台の移動量:140mm 刃物台の形式:4角、心押軸移動量:150mm | 1 |
| | 5 | 旋盤 | ワシノ機械 | LEO-80A | H3 | | 1 |
| | 6 | 旋盤 | ワシノ機械 | LEO-80A | H3 | | 1 |
| | 7 | 旋盤 | ワシノ機械 | LEO-80A | H3 | | 1 |
| | 8 | 立てフライス盤 | 日立精機 | 2MF-V型 | H17 | クイックチェンジホルダHA50-T45装着 | 1 |
| | 9 | 立てフライス盤 | エツキ | 2MF | H22 | クイックチェンジホルダHA50-T45装着、ボールねじ仕様 | 1 |
| | 10 | 立てフライス盤 | エツキ | 2MF | H22 | クイックチェンジホルダHA50-T45装着、ボールねじ仕様 | 1 |
| | 11 | フライス盤(立型) | イワシタ | 2VB | H22 | クイックチェンジホルダHA50-T45装着 | 1 |
| | 12 | マシニングセンター | 牧野フライス | V33i | H22 | 制御装置 Professional5 | 1 |
| | 13 | フライス盤(立型) | 静岡鐵工所 | SV-WⅡ 工具一式付属 | H31 | クイックチェンジホルダHA50-T45装着 | 1 |
| 川越校 | 1 | 被覆アーク溶接機 | ダイヘン | KRA-300 | S63 | 定格出力電流300A 定格使用率40% | 6 |
| | 2 | 半自動溶接機 | パナソニック | YD-350VR1 | H30 | 定格出力電流350A 定格使用率60% 出力電流調整範囲30A~350A 出力電圧調整範囲12V~36V | 3 |
| | 3 | TIG溶接機 | ダイヘン | DA300P | H19 | 定格出力電流300A 定格使用率40% 出力電流調整範囲 TIG交流10A~300A TIG直流4A~300A | 5 |
| | 4 | NCプレスプレーキ | アマダ | HDS5020NT | H27 | 圧力能力500kN ストローク長さ200mm テーブル長さ2070mm キャップ深さ415mm オープンハイト500mm | 1 |
| | 5 | 動カシャー | アマダ | M-2045 | H12 | 切断可能板厚max4.5 電磁ロール装備 | 1 |
| | 6 | 開先加工機 | シンクス | VX-1000 | R01 | 一工程加工長1000mm 開先角度20°~60° 無段階 加工速度100~750mm/min無段階 | 1 |
| 熊谷校 | 1 | 普通旋盤 | ワシノ機械 | LPC-35C | H3 | ベッド上の振り:360mm、往復台上の振り:180mm、主軸貫通穴径:32mm、 主軸回転速度:56~2,500rpm、往復台移動量:480mm、 横送り台移動量:245mm、刃物送り台移動量:100mm | 6 |
| | 2 | 普通旋盤 | アマダマシニングツール | LEO-80A | H20、H22 | ベッド上の振り:490mm、往復台上の振り:260mm、貫通穴径:54mm 主軸回転速度:23~1,800rpm、往復台の移動量:800mm 横送り台の移動量:295mm、刃物送り台の移動量:140mm 刃物台の形式:4角、心押軸移動量:150mm | 12 |
| | 3 | 数値制御旋盤(NC旋盤) | 森精機 | Pe9 Dura turm20505x | H22 | オペレート:MAPPSⅢ 芯押し台あり、12角刃物台、8インチチャック 標準加工径:230、最大加工径:340、最大加工長:43、角バイト高:25 ボーリング内径:32 | 2 |
| | 4 | 立てフライス盤 | 牧野 | KGAP-55 | H3 | 加工ストローク(mm):X-550 Y-250 Z-350 | 1 |
| | 5 | 立てフライス盤 | イワシタ | 2VB | H22 | テーブル寸法:1,100×280mm、左右移動量:700mm、前後移動量:300mm 上下移動量:400mm、主軸回転数:L 30~450/H 451~2000min ⁻¹ 主軸ターバ:7/24ターバ(NT50) | 1 |
| | 6 | 万能フライス盤 | 新潟鉄工所 | 2UMC 2UMD | H3、H6 | テーブル寸法:310×1,370mm、左右移動量:870mm、前後移動量:370mm 上下移動量:400mm、主軸回転数:40~1,750min ⁻¹ | 2 |
| | 7 | マシニングセンタ | ヤマザキマザーク | FJV-200UHS | H22 | 主軸回転速度:25,000 min ⁻¹ 、主軸ターバ穴:7/24ターバ#40(2面拘束タイプ) 主軸立ち上がり特性:2.8S、テーブル作業面大きさ:800mm×400mm X軸:560mm、Y軸:410mm、Z軸:410mm | 1 |
| 春日部校 | 1 | TIG溶接機 | パナソニック | YC200BC | H12 | 定格入力 三相7.8kVA(5.5kW) 単相6.6kVA(4.0kW) 定格使用率40% | 2 |
| | 2 | 炭酸ガス溶接機 | ダイヘン | DM350 | H21、22 | 定格出力電流350A 定格使用率60% 出力電流調整範囲30A~350A | 7 |
| | 3 | TIG溶接機 | ダイヘン | DA300P | H25 | 定格出力電流300A 定格使用率40% 出力電流調整範囲 TIG交流10A~300A TIG直流4A~300A | 3 |
| | 4 | NCプレスプレーキ | アマダ | FMBⅡ3613NT | H26 | 圧力能力360kN、ストローク長さ150mm、テーブル長さ1300mm、 ギャップ深さ410mm、オープンハイト420mm | 1 |
| | 5 | 動カシャー | アマダ | DCT-2065 | H27 | 切断板厚(mm) SS:0.6~6.5 SUS:0.6~5.0 シャー角1° 10' ストローク数(min ⁻¹)60 パックゲージ測長(mm)5~1000 | 1 |
| | 6 | TIG溶接機 | ダイヘン | DA300P | H28 | 定格出力電流300A 定格使用率40% 出力電流調整範囲 TIG交流10A~300A TIG直流4A~300A | 3 |
| | 7 | 開先加工機 | シンクス | VX-1000 | H29 | 1工程切削加工長1000mm、加工開先角度(0°)20°~60° 無段階 加工速度100mm/min~750mm/min無段階:手動式 | 1 |
| | 8 | メタルソー | 日立工機 | CU15SC | H30 | メタルソー回転数 17min ⁻¹ (50Hz) メタルソー 外径370、厚さ3.0、穴径45mm | 1 |

使用許可申請書

埼玉県立 高等技術専門校長 宛

下記のとおり、実習施設を利用したいので申請します。なお、使用に当たっては災害時等における埼玉県立高等技術専門校実習施設使用要綱を遵守し、実習施設の機械等を滅失又は毀損した場合は補填又は修理等を行うか損害を賠償します。

代表者名（自署）

| | |
|-----------|-----------------|
| 会社名（事業所名） | |
| 代表者 | (氏名) (連絡先) |
| 使用責任者 | (氏名) (連絡先) |
| 使用目的・内容 | |
| 使用人数 | |
| 使用希望日時 | 年 月 日 () : ~ : |
| | 年 月 日 () : ~ : |
| | 年 月 日 () : ~ : |
| | 年 月 日 () : ~ : |
| | 年 月 日 () : ~ : |
| | 年 月 日 () : ~ : |
| | 年 月 日 () : ~ : |

当社・当事業所（使用者）は、高等技術専門校実習施設の機械等の使用にあたり、下記の事項について遵守することを誓約します。

- 1 実習施設の機械等の使用に当たっては高等技術専門校の職員の指示に従うこと。
- 2 許可を受けた使用者以外の者が使用しないこと。使用目的以外の使用はしないこと。
- 3 消耗品等は使用者の負担で持参し、廃棄物等は持ち帰ること。
- 4 実習施設の機械等を滅失又は毀損した場合は補填又は修理等を行うか損害を賠償すること。
- 5 実習施設の機械等の使用による事故等については使用者が責任を負うこと。

使用許可書

令和 年 月 日付け使用許可申請書に対して下記（1）のとおり許可する。なお、使用に当たっては災害時等における埼玉県立高等技術専門学校実習施設使用要綱を遵守し、実習施設の機械等を滅失又は毀損した場合は補填又は修理を行うか損害を賠償すること。

また、下記（2）のとおり光熱費等の実費について、令和 年 月 日までに指定口座に振り込みを行うこと。

埼玉県立 高等技術専門学校長

印

（1）使用許可

| | |
|-----------|------------------|
| 会社名（事業所名） | |
| 代表者 | (氏名) (連絡先) |
| 使用責任者 | (氏名) (連絡先) |
| 使用内容・使用人数 | (使用内容) (使用人数) |
| 使用許可日時 | 年 月 日 () : ~ : |
| | 年 月 日 () : ~ : |
| | 年 月 日 () : ~ : |
| | 年 月 日 () : ~ : |
| | 年 月 日 () : ~ : |
| | 年 月 日 () : ~ : |
| | 年 月 日 () : ~ : |

（2）光熱費等の振込金額

円

| | |
|-----------|---------------------|
| 金融機関名・支店名 | (金融機関名) (支店名) |
| 口座種別・口座番号 | (口座種別) 普通・当座 (口座番号) |
| フリガナ | |
| 口座名義人 | |